

令和6年度町長訓示

日時 令和6年4月1日 午前8時30分

場所 津幡町役場 201会議室

おはようございます。早いもので大きな地震から3か月が経過しました。改めて大勢の亡くなられた方々には心からご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々には心からお見舞いを申し上げます。

津幡町におきましては、昨年7月の線状降水帯による大きな水害もあり、その仕事が全て終わらない内に1月1日の地震が発生いたしました。まだ去年の仕事の積み残しがある中で、仕事に大きなプレッシャーを抱えながら仕事をされた職員も多くいたのではないのでしょうか。職員の苦勞に心から敬意を表する次第でございます。地震の後片付けが終わったわけではなく、これから、まだまだ仕事が多くなってくると思われれます。本日付で専決予算3億8千万円余りを組みましたが、今後まだまだ災害に関しての予算が付いてくると思われれます。そのため、皆様には早急に取り掛かる仕事が多くなる可能性が十分でございますけれども、ご理解いただきながら、精一杯仕事に取り組んでいただきたいと思います。

今年の新人の方には、新卒の方も、民間経験者の方も、更には山形県、相模原市、枚方市から派遣いただいた方もいて、色々な方々が今年の辞令交付式に出席されています。今年度はずっと災害に関する業務が続くだろうと思っており、そのことを念頭に置きながら仕事に取り組んでいただきたいと思います。また、新規採用職員の方々には、一日でも早く戦力になっていただいて、災害に対する仕事にしっかり取り組んでいただけるような職員になっていただけるよう心からお願いをさせていただきます。

今年一年、津幡町民の福祉向上や安全安心を常に念頭に置きながら仕事に取り組んでいただきますよう心からお願いをさせていただきます。辞令交付式の挨拶とさせていただきます。